

七小CS (コミュニティ・スクール) だより

C S
会長 飯泉 勉
小平市立小平第七小学校
校長 神子 知浩

〒187-0001 東京都小平市大沼町 1-22-1 TEL:042-341-0664 FAX:042-341-3183

柔らかくほのかな風に包まれて挙行された入学式から、ひと月が経過しようとしています。

ご入学されました114人の1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、2年生から6年生の皆さん、ご進級おめでとうございます。いつでも、どこでも学校の主役は1年生から6年生までの皆さんです。皆さんが様々な経験を通して主体的に学び、自他を尊重し認め合い、豊かに成長していけるよう、保護者の皆様との対話も大切にしながら活動してまいりたいと思います。今年1年どうぞよろしく願いいたします。

それでは、令和8年度第1回の七小CSの活動をご報告させていただきます。

【報告】令和8年度 第1回CS会議

日時：令和8年4月22日（水） 17時30分～

場所：七小図書室 参加者：11名（CS委員6名、オブザーバー・事務局5名）

1 議題

会長・副会長互選、学校の現状報告、CSの組織体制、CS年間計画、七小年間行事、学校評価計画、その他連絡事項

2 概要

- ・CS委員の就退任に伴い、新たに会長・副会長を互選。また、人事異動に伴い事務局の異動の報告があった。
- ・CS会議は、4月のほか、5月、7月、9月、10月、12月、2月、3月に開催予定。地域・学校と連携した取組の進捗状況によっては開催月を調整する。
- ・こどもの視点をもった検討を行うため「(仮称) こどもみらいプロジェクト」を設け、「情報発信プロジェクト」と「地域との交流・ふれあいプロジェクト」を合わせた3つの視点から検討を行う。

■令和8年度 小平第七小学校 CS組織体制■

会長 飯泉 勉 (保護者)
副会長 岩川 妙子 (七小支援ネットコーディネーター)
委員 小野里 義博 (歯科医師)
串田 昌也 (錦城高校副教頭)
坂元 由紀子 (大沼公民館長)
平城 渉 (大沼図書館長)
三ツ矢 暁子 (珈琲店 店主)
宮崎 淳 (青少対会長)

林 副校長

オブザーバー 神子校長

事務局 山本先生 久保田先生 才勝先生

『CSって何?』
という疑問に
お答えします!
《次ページへ》

<次回予定>第2回CS会議 令和8年5月20日（水）17時30分～ 場所：七小図書室
※傍聴を希望される方は、七小 林副校長へご連絡をお願いいたします。 <副会長：岩川>

■小平第七小学校 CSとは・・・???

固い言葉でいうと「保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現するための仕組み」です。言い換えると、「地域にある様々な資源を有効活用して、七小に通う子どもたちの課題解決や、豊かな成長を学校とともに考え、支えていく組織」です。

■どういった人たちが委員になっているの・・・???

保護者や地域の公共施設・医療・商店・高等学校の方をはじめ、青少対・七小支援ネットなどの七小の学区内で活動をされている方が委員になっています。

■学校経営協議会はどういうことをやるの・・・???

法律（地方教育行政の組織及び運営に関する法律）によって定められた役割と、地域住民の方たちの声や地域資源と学校をつなぐ役割の2つがあります。

○法律によって定められた役割

- ・校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること
- ・学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べること
- ・教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べること

○地域住民の方たちの声や地域資源と学校をつなぐ役割

七小を受験会場とした漢字検定の団体受験の実施や、マラソンチャレンジ、なわとびチャレンジのお手伝い、学校公開や運動会の時の校内パトロール、青少対や大沼公民館と連携した防災講座、FC東京から講師を招いたキャリア教育などを実施してきました。

引き続き学校行事への支援のほか、青少対や大沼公民館、FC東京と連携した取組を行うとともに、錦城高校や保育園、医療機関、小平駅周辺の商店会など、七小ならではの地域資源と学校教育とを結び付ける更なる取組を検討し、子どもたちの成長を支えていきます。

★CSから

子どもたちを取り巻く環境や、学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、学校だけでは課題の解決や、教育環境の更なる改善は難しくなっています。子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のため、社会総掛かりでの教育の実現が不可欠です。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていきますので、皆様のご理解とご協力を何とぞよろしくお願いいたします。